

四日市港管理組合の財政の状況

1 平成29年度予算の執行状況（平成30年3月31日現在）

(1) 一般会計

歳入

歳入区分	予算現額	収入済額	備考
分担金及び負担金	2,832,931,000	2,832,931,000	
使用料及び手数料	615,718,000	607,205,967	
国庫支出金	196,310,370	164,952,201	
県支出金	21,469,000	20,353,000	
財産収入	10,767,000	10,784,689	
繰入金	73,119,000	73,114,171	
繰越金	43,882,223	43,882,223	
諸収入	24,287,000	20,548,234	
組合債	2,620,000,000	2,347,000,000	
歳入合計	6,438,483,593	6,120,771,485	

歳出

歳出区分	予算現額	支払済額	備考
議会費	18,022,000	17,208,884	
総務費	728,646,000	676,422,470	
港湾管理費	501,941,678	327,820,391	
港湾建設費	3,078,419,915	316,232,297	
公債費	2,110,454,000	2,101,544,440	
予備費	1,000,000	0	
歳出合計	6,438,483,593	3,439,228,482	

※予算現額には、前年度からの繰越額を含む。

(2) 港湾整備事業特別会計

歳入

歳入区分	予算現額	収入済額	備考
使用料及び手数料	1,582,041,000	1,664,786,433	
財産収入	598,883,000	513,409,790	
繰入金	84,031,000	0	
繰越金	93,732,680	93,732,925	
諸収入	38,629,000	35,121,941	
組合債	536,000,000	13,000,000	
歳入合計	2,933,316,680	2,320,051,089	

歳出

歳出区分	予算現額	支払済額	備考
管理費	883,245,680	672,152,918	
建設事業費	532,259,000	128,074,555	
公債費	1,517,812,000	1,517,358,209	
歳出合計	2,933,316,680	2,317,585,682	

※予算現額には、前年度からの繰越額を含む。

2 財産の状況（平成30年3月31日現在）

区 分	現 在 高
公 有 財 産	
土 地	1,846,308㎡
建 物	55,082㎡
山 林	—
動 産	船舶2隻、浮棧橋6個
物 権	—
無 体 財 産 権	—
有 価 証 券	63,000,000円
出 資 に よ る 権 利	7,000,000円
不 動 産 の 信 託 の 受 益 権	—
物 品	動力船4隻、発電機1台等62件
債 権	—
基 金	6,238,806,008

3 組合債の現在高（平成30年3月31日現在）

区 分	現 在 高
公 共 事 業 等 債	21,328,344,919 ^円
（旧）緊急防災・減災事業債	402,878,188
単 独 事 業 債	748,831,302
港 湾 整 備 事 業 債	174,000,000
一般会計 計	22,654,054,409
港 湾 整 備 事 業 債	8,565,575,907
臨 海 土 地 造 成 事 業 債	1,519,714,000
港湾整備事業特別会計 計	10,085,289,907
計	32,739,344,316

4 一時借入金の現在高（平成30年3月31日現在）

区 分	借 入 限 度 額	現 在 高
一 般 会 計	3,000,000,000 ^円	0 ^円
港湾整備事業特別会計	2,000,000,000	0
計	5,000,000,000	0

5 平成30年度予算の概要

平成30年度当初予算は、地方公共団体を取り巻く厳しい財政状況を踏まえ、事業の選択と集中を図りつつ、「四日市港戦略計画（2015～2018）」の最終年度として、目標の達成に向けた取組を着実に推進することを基本方針として編成しました。

「四日市港戦略計画（2015～2018）」に基づき、利用者にさらに満足してもらえるような港をめざして、次の3つの視点に立った取組を中心に進めていく。

- (1) 物流を支える港づくり
- (2) 安全・安心を支える港づくり
- (3) 環境を守り、親しまれる港づくり

一般会計の予算額は、54億4,463万3千円で、対前年度比較で12億8,279万7千円、率にして19.1%の減少となっている。港湾整備事業特別会計の予算額は、31億8,977万9千円で、対前年度比較で1億5,588万4千円、率にして5.1%の増加となっている。

(1) 一般会計

歳入

歳入区分	平成30年度	平成29年度	対前年度比較
分担金及び負担金	2,733,174	2,900,222	△ 167,048
使用料及び手数料	619,296	579,151	40,145
国庫支出金	284,500	386,000	△ 101,500
県支出金	21,156	21,582	△ 426
財産収入	10,733	5,270	5,463
繰入金	30,000	30,000	0
諸収入	23,774	21,205	2,569
組合債	1,722,000	2,784,000	△ 1,062,000
歳入合計	5,444,633	6,727,430	△ 1,282,797

歳出

歳出区分	平成30年度	平成29年度	対前年度比較
議会費	18,962	18,524	438
総務費	709,910	688,506	21,404
港湾管理費	493,875	416,161	77,714
港湾建設費	2,102,813	3,478,983	△ 1,376,170
公債費	2,118,073	2,124,256	△ 6,183
予備費	1,000	1,000	0
歳出合計	5,444,633	6,727,430	△ 1,282,797

(2) 港湾整備事業特別会計

歳入

歳入区分	平成30年度	平成29年度	対前年度比較
使用料及び手数料	1,550,596	1,556,000	△ 5,404
財産収入	581,433	531,495	49,938
繰入金	309,547	331,745	△ 22,198
繰越金	20,000	20,000	0
諸収入	40,203	35,655	4,548
組合債	688,000	559,000	129,000
歳入合計	3,189,779	3,033,895	155,884

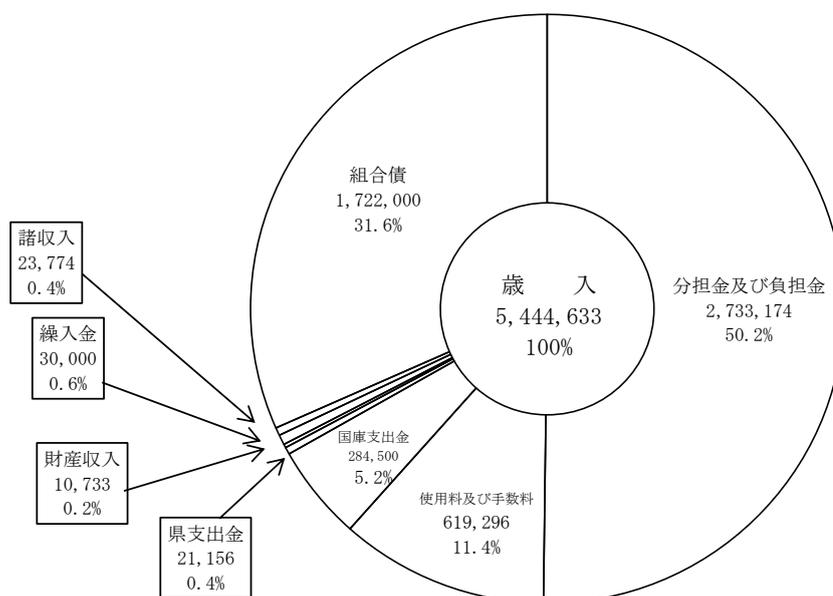
歳出

歳出区分	平成30年度	平成29年度	対前年度比較
管理費	691,334	949,771	△ 258,437
建設事業費	907,747	564,171	343,576
公債費	1,590,698	1,519,953	70,745
歳出合計	3,189,779	3,033,895	155,884

(3) 予算の構成割合

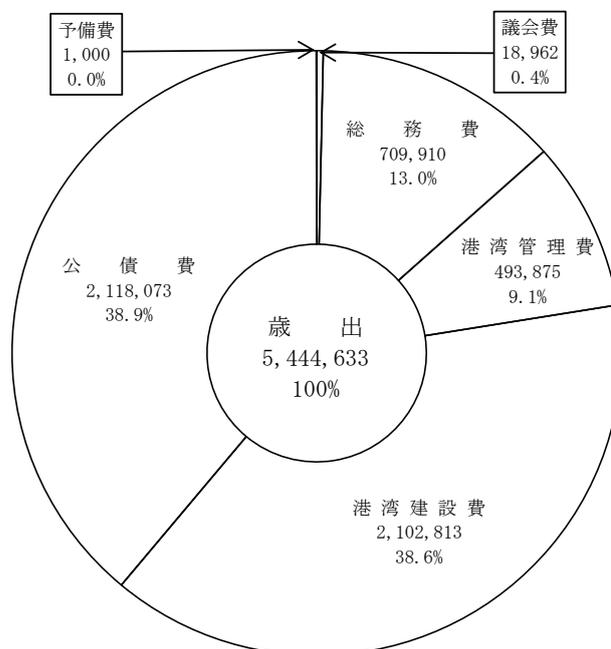
ア 一般会計

一般会計の歳入予算は、主要な自主財源である港湾施設使用料、土地使用料などの使用料及び手数料、財産収入で約11.6%を占めている。これ以外の主な歳入として、県市負担金を内容とする分担金及び負担金が約50.2%、国庫支出金及び組合債が約36.8%を占めている。



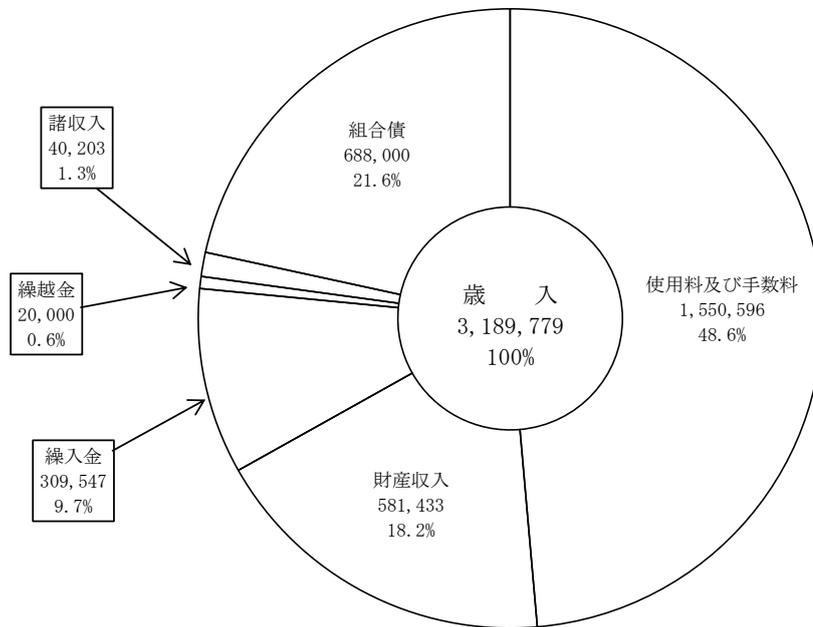
一方、歳出予算のうち、震4号幹線整備事業などの国直轄事業負担金、岸壁改良、護岸補強工事などの補助事業、及び単独事業を内容とする港湾建設費で、約38.6%を占めている。

また、係留施設などの管理運営に要する経費である港湾管理費は約9.1%で、このほか建設改良事業のために借入れた組合債の元利償還金である公債費が、約38.9%を占めている。



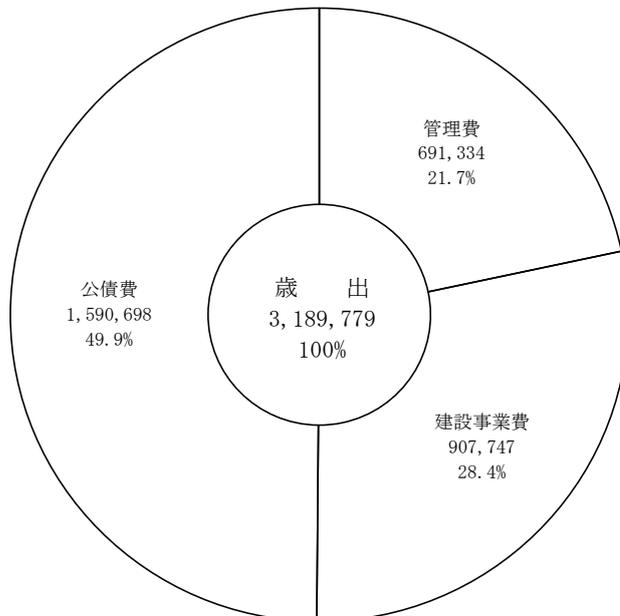
イ 港湾整備事業特別会計

港湾整備事業特別会計の歳入予算は、主要な自主財源である港湾施設使用料、ひき船使用料などの使用料及び手数料、財産収入で約66.8%を占めている。また、これ以外の主な歳入として、組合債が約21.6%を占めている。



一方、歳出予算のうち、上屋改修事業などの建設事業費が、約28.4%を占めている。

また、上屋、ひき船などの管理運営に要する経費は約21.7%で、このほか建設改良事業のために借入れた組合債の元利償還金である公債費が、約49.9%を占めている。



6 平成28年度決算の概要

(1) 一般会計

歳 入

歳入区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(増△減)
	円	円	円	円	円	円
分担金及び負担金	3,132,545,000	3,132,545,000	3,132,545,000	0	0	0
使用料及び手数料	588,378,000	600,412,243	600,412,243	0	0	12,034,243
国庫支出金	292,964,172	255,553,802	255,553,802	0	0	△ 37,410,370
県支出金	20,060,000	20,060,000	20,060,000	0	0	0
財産収入	11,279,000	11,228,982	11,228,982	0	0	△ 50,018
繰入金	41,948,000	41,940,485	41,940,485	0	0	△ 7,515
諸収入	24,006,000	26,639,800	26,639,800	0	0	2,633,800
組合債	2,872,000,000	2,712,000,000	2,712,000,000	0	0	△ 160,000,000
繰越金	128,704,532	128,704,532	128,704,532	0	0	0
歳入合計	7,111,884,704	6,929,084,844	6,929,084,844	0	0	△ 182,799,860

歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
	円	円	円	円	円
議会費	18,223,000	17,571,141	0	651,859	651,859
総務費	762,197,000	727,437,603	0	34,759,397	34,759,397
港湾管理費	776,647,880	687,162,303	54,848,678	34,636,899	89,485,577
港湾建設費	3,252,579,824	3,079,316,858	167,443,915	5,819,051	173,262,966
公債費	2,301,237,000	2,300,600,545	0	636,455	636,455
予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	1,000,000
歳出合計	7,111,884,704	6,812,088,450	222,292,593	77,503,661	299,796,254

(2) 港湾整備事業特別会計

歳 入

歳入区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(増△減)
	円	円	円	円	円	円
使用料及び手数料	1,622,808,000	1,645,583,816	1,645,583,816	0	0	22,775,816
財産収入	552,672,000	552,659,679	552,659,679	0	0	△ 12,321
繰入金	11,123,000	10,000,000	10,000,000	0	0	△ 1,123,000
繰越金	32,490,440	32,491,349	32,491,349	0	0	909
諸収入	77,206,000	78,462,188	78,462,188	0	0	1,256,188
組合債	542,000,000	525,000,000	525,000,000	0	0	△ 17,000,000
歳入合計	2,838,299,440	2,844,197,032	2,844,197,032	0	0	5,897,592

歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
	円	円	円	円	円
管理費	701,213,440	617,568,736	21,333,680	62,311,024	83,644,704
建設事業費	646,454,000	642,828,724	0	3,625,276	3,625,276
公債費	1,490,632,000	1,490,066,647	0	565,353	565,353
歳出合計	2,838,299,440	2,750,464,107	21,333,680	66,501,653	87,835,333